

VN

volunteer navigation

2022

KAWASAKI ボランティア・ナビゲーション

[ボラ・ナビ]

したいことから、したい範囲で

「本当はやってみたい」を実現する。

川崎市のボランティア情報



掲載数

96 件

写真：上から、右に向かって

1列目：◎地域活動支援センター いっぱ舎 ◎すこやか溝口保育園 ◎社会福祉法人 セイワ障害者支援施設(通所) しんゆり

2列目：◎セカンドライフ支援研究会 ◎オープン川崎 ◎幸区市民健康の森 さいわい加瀬山の会

3列目：◎NPO法人むくの木 ◎NPO 法人川崎北部グループリビング COCO せせらぎ

4列目：◎コスギアートラ・ファブリカ実行委員会 ◎社会福祉法人 美生会 ◎認定NPO法人アクト川崎

5列目：◎「平和をねがう灯ろう流し」◎ぐるーぶ・もこもこ ◎ふるさとフォーマーズ



volunteer navigation



したいことから、したい範囲で

「本当はやってみたい」を実現する。 TAKE NOTICE



誰かのために何かをしたい——

そう思ったことがある人のお手伝いをする情報誌です。
何かをしたいと気付けたこと、できることがあると知れたこと、
他者の誰かのための行動に目を止めたこと、
そのすべてが記念すべき「ボランティアの第一歩」です。



Take Notice ! 行動して地域の問題の解決を目指すための、いろいろなキーワード。

あなたが暮らすコミュニティは、活躍する地域プレイヤー（地域の担い手）を待っています。

「行動する、アクティブになる」 Be Active 「つながる」 Connect 「目をとめる、気づく」 Take Notice

「学び続ける」 Keep Learning 「創造する」 Create 「分かち合う」 Share

「行動を起こす」 Take Action 「参加する、巻き込む」 Get involved 「かかわる、関連すること」 Relationships



ボラ・ナビ2022

CONTENTS 目次

「本当はやってみたい」を実現する。 2

ピックアップ

モモの会 4

NPO法人 科学実験教室サポーター・くじら 5

NPO法人 チーム・ユニコン 6

集めて支援！キモチと。 7

つながる募金 8

--- 募集情報 ---

多様な分野 9

高齢者 22

幼児・児童 31

子どもの健全育成 34

障害者・児 36

その他 49

情報サイトの紹介 51

7つの約束 52

掲載団体／施設一覧 53

市民活動に関する保険 55

ボランティア活動について相談する 56

★ピックアップ

045 | モモの会

[電話] 044-711-2413 (平日夜 19:00 ~21:00) [FAX] 044-711-2413(平日 9:00 ~19:00) →詳細は、本文P27



コロナ禍で自宅に籠っている高齢者と電話でおしゃべりしませんか!



一人でも多くの方のお話を伺えるよう、広報活動にも力を入れています。

◆ボランティアさんへのメッセージ

「人が好き」「人と話すのが好き」な気持ち。どんな人のどんな話も受容の気持ちを持って聞いて欲しい。必要に応じて養成講座や勉強会に参加し、先輩メンバーと一緒にスキルを磨いていきましょう。

人と繋がり孤独死を少しでも減らしたい、との思いから2015年に設立された「モモの会」。かつては相談機関や社協から紹介された人に電話をかけるスタイルのみだったが、「コロナ禍で外出できず辛い思いをしている人に、おしゃべりを通して少しでも明るい気持ちになってほしい」と、自由に電話をかけてもらう形も取り入れた。メンバーは電話転送機能を使って主に自宅で活動をしている。

新型コロナの影響により、高齢者の外出機会がぐっと減り、地域の体操教室やカフェなど、そ

こに行けば会える人たちと会うことも、そこで他愛のないおしゃべりや井戸端会議をすることも難しい時期が続いた。

そんな状況から、子どもやお嫁さんが高齢の親を心配して傾聴依頼してくるケースも増えている。「初めは気乗りしなかった人も『〇曜日〇時に電話がくる』という約束が生活にリズムをもたらし、元気になっていくのを感じます。」と代表の相澤さんは語ってくれた。

外出できない人だけでなく、デイサービスに通う方と話すこともある。そこで作った工作、歌った歌(時には一緒に歌うことも…)などを回想して話すことが「自分は今まで彩り豊かに生きてきたんだ!」という発見に繋がり、自己肯定感を生む。「そういう言葉が聞けたときは本当に嬉しいです。」と相澤さん。それ以降、他人を気にかけるようになったり、デイサービスに関わる姿勢が積極的になったり、素晴らしい相乗効果をもたらすことも多いという。

これらの数々の嬉しい事例が、相澤さんたちモモの会メンバーのやりがいとなっている。



講師を呼んで定期的に研修会を行っています。

★ピックアップ

060 | NPO法人 科学実験教室サポーター・くじら

<https://genki365.net/gnkk09/mypage/index.php?gid=G0001279> →詳細は、本文P35

リモート実験教室も開催中！



◆ボランティアさんへのメッセージ

科学の知識があってもなくても大歓迎です！子どもと関わりたい方、科学の楽しさを子どもに伝えたい方は是非ご参加ください。

近所を散歩中、広報担当野田さんの目に入ったのは、川崎市教育委員会が主催する「科学サポーター研究会」のチラシだった。もともと生き物や科学が好きということと、子ども達に何か教えてあげたいという思いから、研究会への参加を決めた。

研究会の最終課題は、科学実験教室の開催だったこともあり、意気投合した同期メンバーで発足したのが「科学実験教室サポーター・くじら」（以下、くじら）だ。気が合う楽しい仲間たちとは、実験を自分自身も楽しみ、科学の楽しさや実験を通して芽生える疑問を持つことの大切さを子ども達に伝えたいという気持ちが共通している。

自分の大事な時間を使って参加してくれるボランティアは、とても貴重な存在。くじらの実験教室の特徴は、メンバーみんなで支え合う実験教室。特定の人が講師を務める実験教室でなく、毎回4～5人のメンバーで協力して運営していく。そのため、ボランティアの人数が一定数いなければならない。「数ある団体の中から、くじらを選んで

くれることが本当に嬉しいし、ありがたく感じている」と野田さん。

年齢や経歴など様々なボランティアが集まるため、多世代が交流できるよう工夫したり、それぞれが居心地いいよう雰囲気づくりを意識している。ボランティアとして何をするかは人それぞれ。実験教室の講師をやりたい人、実験中の子ども達のサポートに徹したい人など自分がやりたいこと、得意なことを担当している。参加の頻度も自由。子ども達はもちろん、ボランティアにも「楽しいから続けよう！」と思ってもらえる活動を続けたい。



教室開催後は話し合い、楽しい実験教室を目指しています。

★ピックアップ

001 | NPO法人 チーム・ユニコン

<https://uni-con.or.jp>→詳細は、本文P10



好きな時間に
お立ち寄りください!



◆ボランティアさんへのメッセージ

少しでも興味があれば誰でもOKです! そもそもボランティアってどんなことするの?と見学に来てもらうだけでも大歓迎です。

東日本大震災後、2011年4月から宮城県気仙沼市で活動していた災害ボランティアがチーム・ユニコンの原点だ。被災地では社会福祉協議会が復興作業を行っていたが、彼らも「被災者」だ。初めての経験に戸惑うことも多ければ、畑仕事や店舗などの生業には組織の制度上、関われない。同時にボランティアに参加したくても時間的・経済的に参加が難しい人もいる。

そんな状況をもどかしく感じ、できる限り参加者の負担を減らし、一人でも多くの人に関わって欲しいと思いNPO法人チーム・ユニコンを設立した。

新型コロナが猛威を振るい、被災地の県外からのボランティア受け入れは中止された。「新型コロナ感染拡大もひとつの災害」と捉えており、新型コロナの影響で困っている人を助けたいと考えていたところ、災害ボランティアでもお世話になっていたNPO法人MAKE HAPPY(メイクハッピー)に誘われ、ポリ袋で作る「医療用ガウン作り」がスタートした。

2020年8月からスタートしたガウン作りは、1万着作成を目標に掲げ、4千着まで到達した。現在は、新型コロナでひっ迫する医療・保険機関や介護施設現場などへガウンを届けているが、日本での需要が収まってきたら、国境なき医師団への寄



附を考えている。

活動で一番大切にしているのは、「無理なく自分にできることを」やっていくこと。被災地の瓦礫を撤去したり、手作りガウンを届けたりと物理的な支援や寄付を通じて、被災された人々には「苦しいときに傍にいてくれる人がいる」と感じてもらい、支援した側も「自分の支援が被災者に届いている」と実感できることが大事。

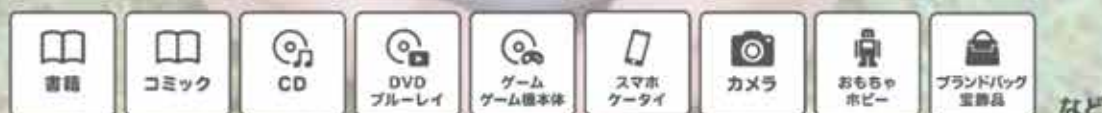
「“寄り添う”だと重いかもしれないけど、ただ単純に自分たちが充実感を得られる活動が、自然と誰かの支えになることが嬉しい。活動で唯一大変なのは、報告書の作成くらいかな。」とほほ笑む副理事長の石瀬さん。

リユースで応援 キモチと。

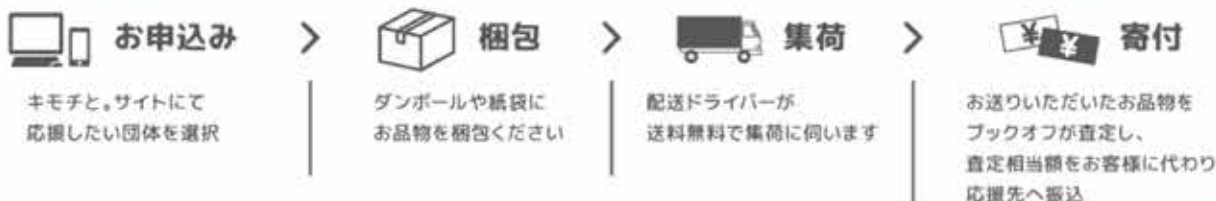
powered by BOOK・OFF

お申し込みは24時間受付
LINE@book-off

手軽に社会貢献もでき、さらに身の回りもスッキリ！
お金ではなくモノで好きなことを応援（お品物1点から）できます！



ご利用はかんたん4ステップ



公益財団法人 かわさき市民活動センター

川崎の未来のために、寄付をしてください。



川崎の未来のために、寄付をしてください。

皆さまからご支援いただいた寄付金は、市民活動の中間支援組織として展開している事業に活用します。たくさんの方が活動を知る情報サイトの運営、これから活動を始めたい人に向けた冊子の発行、団体の力を高める研修の実施、活動場所の提供、団体どうしや企業との協働の仕掛けづくり、市民活動に関する相談対応などを行っています。

かわさき市民活動センターは、1982年に設立の「川崎ボランティアセンター」を前身とした民間の公益財団法人です。川崎市内の市民活動の活性化を促進する事業とともに、子どもの心身の健全な育成を図るための事業を推進しています。

【かわさき市民活動センター 市民活動推進事業】

◆ホームページ

<http://www2.kawasaki-shiminkatsudo.or.jp/volunt/>



詳しい利用方法についてはWebサイトをご覧ください

<https://www.bookoffonline.co.jp/sellfund/ZW078>

キモチと



キモチと。はブックオフコーポレーション株式会社の登録商標です

BOOK・OFF

つながる募金

ソフトバンクが提供する「つながる募金」は、ソフトバンクユーザーであれば携帯電話の利用料金の支払いと一緒に寄付ができるだけでなく、ソフトバンクスマホをご利用の方はTポイントでも寄付をすることができます。

それ以外の方はクレジットカードからの寄付が可能です。



川崎市社会福祉協議会では、地域のボランティア活動、コロナ禍における食糧支援の取り組み、災害時の被災者支援活動など、地域で暮らす誰かの困りごとを皆で支え合える様々な取り組みに活用しています。

川崎市の地域福祉充実に向け、皆様のお気持ちをお寄せくださいますようお願いいたします。

ご寄付はこちらから

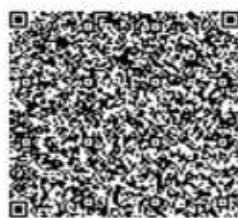
どなたでも可能

クレジットカードで
寄付



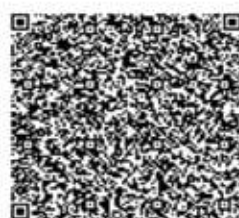
ソフトバンクユーザー

利用料金と
一緒に寄付



ソフトバンクユーザー

Tポイントで
寄付



Softbank 以外の携帯でも寄付可能です

少額からの寄付が可能です

種別 (毎月継続・都度・Tポイント)

金額 (100円・500円・1,000円・3,000円・5,000円・10,000円)

期間 (1ヶ月(1回)・3ヶ月・6ヶ月・12ヶ月) が選べます!

お問い合わせ先

社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会

電話：044-739-8714 FAX：044-739-8737

※平日8:30~17:00



活動に参加するには（ボラ・ナビの使い方）

STEP1 ボランティアをしてみたいと思う

始めるきっかけはいろいろ。誘われたから、学校で聞いたから、経験が活かそうだから…。学生、子育て中、退職後など、活動する時機も人それぞれ。何か始めてみようかな、そう思った時が「行動を起こす時」です。

STEP2 ボランティアを探す

ボラ・ナビ2022募集情報から探す場合、押さえると良いポイントは4つ。また、P53-54の一覧では募集内容を記述。詳細を見る前に、96件の募集概要を把握することもできます。

● Point-1 自分の興味・関心・特技

迷ったときは、好きなことや特技、興味・関心があることを考えて、自分に合うと思える活動を見つけましょう。

● Point-2 場所・地域

遠い所へ通うのは負担が大きいですので、地域の魅力を発見できる自宅近くの場所をおすすめしています。職場の近くや、あえて自宅から離れた所を希望する方もいます。

● Point-3 日程・時間帯・期間

自分の暮らしかたに合わせて日程や時間帯をチェック。1日のイベントもあれば、長期参加してくれる人材を求めているところもあります。

● Point-4 条件など

資格など「条件」がある場合があります。また、コロナウイルス感染症予防の対策を実施していることで、受け入れが難しい状況です。記載がなくても、条件や受入状況について問い合わせてみましょう。

STEP3 申し込む

参加したい活動が見つかったら、連絡先へ問い合わせ、申込みをします。施設・団体ごとに申込方法が異なります。電話するときは、時間帯指定に注意してください。事前見学、事前説明がある場合もあります。

*活動先によっては保険の加入が必要な場合もあります。(55ページをご覧ください)

001-029 | 多様な分野

疾病・医療

環境保全

社会教育

その他・教育活動支援

国際協力・交流

在留外国人支援

まちづくり

人権・平和

学術・文化・芸術

NPO支援

001 疾病・医療

AREA | 川崎市全域、その他の地域

NPO 法人チーム・ユニコン

<https://uni-con.or.jp/>

誰でも作れる医療用ガウンの作成、
やってみませんか

チーム・ユニコンは、NPO 法人 MAKE HAPPY と連携をとりながら、ポリ袋 2 枚で作る医療用ガウンを作成し、全国の医療・保険機関や介護施設の皆さまへ送っています。

医療用ガウン作成会は 2 週間に 1 回のペースで開催しています。作業時間は 9~16 時ですが、ご都合に合わせて、午前・午後のみ、特定の時間だけの参加も可能です。ご興味ありましたら、無理なく、自分にできる範囲で是非ご参加ください!



[募集] 小・中学生/高校生/学生(専門学校生・短期大学生・大学生)/社会人

[人数] 若干名(1~10人)

[日程] 土日祝

[場所] 川崎市内施設、東京都内施設
京王線、小田急線、東急田園都市線など

申込み▶随時

※NPO 法人チーム・ユニコンのホームページより

[担当者] 三城真一・石瀬康浩

NPO 法人チーム・ユニコン

川崎市麻生区片平2-17-6

[メール] info@uni-con.or.jp

[電話] 090-3428-1351



002 疾病・医療

AREA | 中原区、川崎市全域、その他の地域

一般社団法人まめつつ

<https://mamets.jimdofree.com/>

「1回だけの参加OK」「オンライン参加あり」
一緒に運動できて、自分の体力もアップ!
お気軽にご参加ください!

専門家にご協力いただき、がん患者・がん経験者の運動を提供、サポートしています。

筋トレや柔軟運動をしています。筋肉は裏切らない!と思う方は是非一緒に活動を。

[募集] 学生(専門学校生・短期大学生・大学生)/社会人

[人数] 若干名(1~10人) [日程] 1日、短期、長期

[場所] オンラインで実施あり

※特定の場所はありません

申込み▶随時

[メール] info@mamets.org

003 疾病・医療

AREA | 宮前区

病院ボランティア会ランパス

ランパスは自主・自立をモットーに、
病院と協働のもと活動しています。

病院内で病にある方と時間を共有し、毎週1回以上、最低3時間以上の活動を6ヶ月以上継続できる方と活動しています。活動内容は、(移動図書・受付案内・音楽・NICU・小児・病棟・折り紙、画像診断)曜日、時間が決まっています。

[募集] 社会人 [人数] 状況により募集予定

[日程] 長期、平日

[場所] 聖マリアンナ医科大学病院

小田急線「新百合ヶ丘」駅、「百合ヶ丘」駅、「生田」駅、「向ヶ丘遊園」駅/東急田園都市線「あざみ野」駅、「宮前平」駅、「溝の口」駅からバス停『聖マリアンナ医科大学病院』下車

申込み▶随時

004 環境保全

AREA | 川崎区、中原区、川崎市全域、その他の地域

ふるさとファーマーズ<https://furusatofarmers.wixsite.com/mysite>**援農、里山保全ボランティア募集中!**

私たちふるさとファーマーズは農業支援や里山保全活動をしているNPO団体です。援農は農家さんの畑に出向き、草取り、畑づくり、収穫などを行います。また里山保全活動では、外来種を駆除しスイセンの球根を植えたり、里山を綺麗に保つ活動を行なっています。一緒に農業や里山を守っていきましょう!



[募集] 高校生/学生/社会人
 [人数] 若干名(1~10人)
 [日程] 1日(平日、土日祝)
 [場所] 茅ヶ崎里山公園(JR「茅ヶ崎」駅) など
 [持ち物など] 農作業用の服、靴
 申込み▶随時メールまたは電話(10:00~18:00)にて
 [担当者] 石井雅俊
 [メール] furusatofarmers@gmail.com
 [電話] 080-6718-1346

005 環境保全

AREA | 川崎市全域

認定NPO法人アクト川崎<https://www.cckawasaki.jp/kwccca>**地球温暖化対策を推進し「2050年地球温暖化対策」を推進し、「2050年脱炭素社会の実現」のために活動しています**

小中学校での環境教育、市民への環境学習の場作り、市民・事業者・行政との協働による二酸化炭素排出量の削減と再生可能エネルギーの普及に取り組んでいます。



[募集] 高校生/学生(専門学校生・短期大学生・大学生)
 [人数] 若干名(1~10人)
 [日程] 短期、長期、平日、土日祝
 [場所] 川崎市地球温暖化防止活動推進センター
 JR南武線「武蔵溝ノ口」駅・東急田園都市線「溝の口」駅から徒歩4分
 申込み▶随時
 [担当者] 関原宏昭
 認定NPO法人アクト川崎
 川崎市高津区溝口1-4-1 ノクティ2・11階
 高津市民館内
 [メール] office@kwccca.com
 [電話] 044-813-1313 [FAX] 044-330-0319

006 環境保全

AREA | 幸区

幸区市民健康の森 さいわい加瀬山の会

里山作業のボランティア

「市民健康の森」に指定された夢見ヶ崎公園の緑を守り・育て、年間を通じて親しみのある公園へと維持しています。



[募集] 小※・中学生／高校生／学生／社会人

※小学生は保護者の同伴が必要

[人数] 若干名(1~10人)

[日程] 1日

(毎月第1日曜日、第2・第3水曜日の午前中)

[場所] 夢見ヶ崎動物公園

JR「新川崎」駅から徒歩12分、または『夢見ヶ崎動物公園前』バス停下車、徒歩7分

[持ち物など] 長袖長ズボン、手袋、飲み物

申込み▶随時メールまたは電話(平日10:00~16:00)にて

[担当者] 橋本文夫

[メール] hasshiy@ka2.so-net.ne.jp

[電話] 090-5570-9583

007 環境保全

AREA | 麻生区

はるひ野里山学校

<https://haruhinosatoyama.jimindofree.com/>

「多様な里山環境を守り、そこに暮らす多様な生き物たちを次世代に残す」これが私たちの願いです

活動は、外来種駆除、湿地と林床の整備、生き物調査と記録、イベント開催です。月に4回ほどの公園開放日等に活動しています。詳しい公園開放日は、「黒川谷ツ公園開放日」で検索してください。

[募集] 学生／社会人 ※経験を問いません

[人数] 若干名(1~10人)

[日程] 平日、土日祝

[場所] 黒川谷ツ公園

小田急多摩線「はるひ野」駅から徒歩1分

申込み▶随時ホームページの「体験・入会案内」または「お問い合わせフォーム」、もしくは直接現地にて

008 環境保全

AREA | 多摩区

NPO 法人 多摩川エコミュージアム

<http://www.seseragikan.com>

多摩川及び二ヶ領用水のクリーンアップ、美化活動に参加されませんか?

二ヶ領せせらぎ館周辺及び多摩川沿い・二ヶ領用水沿いの清掃活動

[募集] 小学生(保護者同伴必須)・中学生／高校生／学生／社会人 [人数] 制限なし

[日程] 毎月第1土曜日9:00から1時間程度

[場所] 二ヶ領せせらぎ館周辺ほか

川崎市多摩区宿河原1-5-1 二ヶ領せせらぎ館

JR 南武線・小田急線「登戸」駅から徒歩8分

申込み▶随時メールにて

[担当者] 事務局・升田修二

[メール] npo@tama-eco.com

[電話] 044-900-8386 [FAX] 044-900-8386

009 社会教育

AREA | 多摩区

多摩市民館

<https://www.city.kawasaki.jp/tama/page/0000081973.html>

多摩市民館青年教室ボランティア募集 月1回知的障がいのある人と活動する方を募集しています

多摩市民館青年教室とは、知的障がいのある方と一緒に体験、交流を行う活動です。市民館と協働で活動の企画・運営を行い、活動時は参加者のサポートをします。活動内容によっては、参加費(300円～1,500円程度)がかかります。

[募集] 学生(専門学校生・短期大学生・大学生) / 社会人

[人数] 人数制限なし

[日程] 長期、土日祝

[場所] 多摩市民館

JR南武線「登戸」駅から徒歩10分

申込み▶随時

〒214-8570 川崎市多摩区登戸1775-1

[メール] 88tamasi@city.kawasaki.jp

[電話] 044-935-3333 [FAX] 044-935-3398

010 国際協力・交流

AREA | 麻生区

国際交流あさお

なるべく長く続けられる方を募集

学習者の日本語習熟レベル・

学習したい内容に合わせてクラスを編成します。

[募集] 学生(専門学校生・短期大学生・大学生) / 社会人

[人数] 若干名(1~10人)

[日程] 長期、平日

[場所] 麻生区社会福祉協議会内会議室

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺1-2-2 新百合丘21ビル 小田急線「新百合ヶ丘」駅から徒歩3分

申込み▶要お問合せ

[担当者] 藤川由可 [電話] 044-989-4434

011 在留外国人支援

AREA | 麻生区

柿生にほんご どうようきょうしつ

<https://k-doyo.wixsite.com/mysite>

日本語ボランティア募集。興味のある方、是非見学にいらしてください!

地域に生活する外国の方々に寄り添うような活動を目指しています。日本語だけでなく、日本の文化や地域生活についても紹介します。

[募集] 中学生/高校生/学生/一般

[人数] 制限なし

[日程] 長期(土曜日)

[場所] 柿生地区会館

小田急線「柿生」駅から徒歩5分 または、柿生小学校
申込み▶要お問合せ・随時メールにて

[担当者] 竹尾直子

[メール] k_doyo@yahoo.co.jp

012 在留外国人支援

AREA | 中原区

日本語クラス「せかいじん」

日本語ボランティア募集 外国人市民に日常会話ができるよう日本語を教えます

日本語がわからない人から会話ができる人まで、日本語で会話をしたいと希望しますので日常会話ができるように少人数のグループにわかれて日本語を教えます。

[募集] 学生(専門学校生・短期大学生・大学生) / 社会人 [人数] 若干名(1~10人)

[日程] 長期、平日、活動時間帯 18:30~20:30

[場所] 中原市民館 会議室

JR南武線・東急東横線「武蔵小杉」駅から徒歩3分
申込み▶随時、要お問合せ

[担当者] 大島 [メール] sekaijin345@gmail.com

[電話] 044-799-9303